



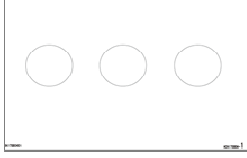
2歳児クラス 8月 第2回 「どろだんごつくる」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 文中の「ざくざくざくざく ざっくりこ ほって ほって ざっくりこ」のリズムを楽しく表現する。 「ぐちゃ ぐちゃ ぐにゅ ぐにゅ」「ぴちゃ ぴちゃ べちゃ べちゃ」「さらさら さらさら さーらさら」などの表現言葉は感覚を刺激し五感を通して感じられるように強調して表現する。 「ぎゅっ ぎゅっ ぎゅっ ぎゅっ まあるくなーれ」で丸いお団子を作る様子は子どもたちと一緒に動きを交えて表現する。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「どろでおだんご作ったことある？くるくる まるめてまるめて」と言いながらおだんごを作る真似をするなど、だんご作りに興味が持てるようにしてからお話を始める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちと一緒に話をお話を楽しむ。 	

がくしゅうタイム

活動①	数	カードを3枚数えて取り、プリントを完成することができる	
設問	おだんごカードを3枚数えて取り、プリントの○の中に貼りましょう。		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「今日は皆にお団子作ってきたんだー」とプリント提示。 		P1
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ありがとう」とプリント受け取る。 保：子どもたちにもプリント配布。 講：「あれー消えちゃってる。丸いお団子どこかに落ちてない？」と探索行動。 保：「あったー！」とお団子カードの入った皿を講師に渡す。 講：カードをプリントの○に合わせて「ぴったんこ」確認。 見本行動。「おだんごいくつあるかな？」とプリントの○を子どもたちと一緒に数える。「5こ」のおだんごカードの中から数えながら「3こ」取りプリントの○の中に貼っていく。(ゴミは皿の中) 保：子どもたちも同様に「3こ」を数えて取り、プリントの○の中に貼っていく。 「つつるおだんご全部で3こ こわれないでよかったね」と賞賛。プリントを回収 		両面テープ付一人3枚皿(テーブルゴミ用)
	保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> プリント提示、配布 おだんごカード提示 おだんごカード「3こ」を取る 賞賛 プリント回収
活動②	巧緻性	掌でくるくる丸めてお団子を作ることができる	なし
設問	紙粘土をまるめておだんごを作りましょう。そして「3こ」のおだんごをお皿にのせましょう。		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「絵本みたいにくるくる丸いおだんご作りしたいな。何か良いものないかな？」 		紙粘土
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「これで作ってみたら？」と紙粘土提示。 講：色や感触、硬さや匂いなど感覚行動をおりませながら紙粘土に興味を持てるようにしてから、お団子つくりの見本行動。大きい塊から両手で引っ張って小さくちぎり、両手で「くるくる」と丸くしていく。一連を「ちぎって ぽん！ くるくるくるくる♪まあるくなーれ！」などリズムに合わせて行うと楽しい。また絵本のことは「ぎゅっ ぎゅっ…まーるくなれ」など言葉と行動を一致させてコツをつかめるようにすると良い。 子：紙粘土を受け取り、感触を味わいながらお団子作りを楽しむ。 講師、保育士は「匂いある？ぐにゅぐにゅ？べちゃべちゃ？どんな感じ」と五感に働きかけ刺激することばを掛けながら一緒にお団子作りを楽しむ。 ある程度の大きさになるように手を添えて一緒にちぎれるようにフォローする。 全員が最低でも「3こ」のお団子が作れるようにフォロー。 講：できたおだんごを机に並べ「いくつできたか数えてみよう。1・2・3…」と数 		紙皿 持ち帰り用ビニール袋 ※紙粘土は予め人数に合わせて均等に分割しておく

<p>える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 作ったお団子の中から「3こ」お皿の上に置くことを伝え紙皿配布。 • 子：紙皿の上に数えながら「3こ」のおだんごをのせる。 • 講師、保育士は数を確認。賞賛。 • 講：「まーるくなってよかったね。つるつるになってよかったね」また硬さにも注目し、「かたくなるかな？」と期待がもてるようにする。最後は全部のおだんごを皿にのせて終了する。 <p>※お団子は皿にのせたまま棚の上や部屋の隅に集め、乾燥後に持ち帰ると良い。</p>	<p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> • 紙粘土提示 • 紙粘土配布 • 感覚を刺激する言葉かけ • お団子づくりの手の動きを個別指導 • 紙皿配布 • 「3こ」数の確認 • 賞賛 • 作ったお団子の置き場所の確保
---	---

<p style="text-align: center;">数子ヤレ</p>	<p style="text-align: center;">ねらい</p>	教材
設問		
活動内容	<p>※今回は<活動①・②>を数のチャレンジとします。</p>	保育士の役割